

204億 250万円

平成27年度一般会計予算

平成27年度予算は、本市の持続的成長と市民の暮らしの質(QOL)の向上を目指し、第1次亀山市総合計画の後期基本計画を着実に推進するとともに、限られた財源を有効かつ適切に活用し、歳入に見合った歳出の実現に向け、歳入の確保と歳出の削減に取り組む予算編成としました。

「新しい自治のしくみづくり」、「教育・子ども支援施策」の推進を重点とした予算を編成

平成27年度に取り組む主な事業として、まちの魅力や価値を高めるための亀山駅周辺市街地再開発推進計画策定事業や、子ども・子育て支援事業計画の推進を図る事業を進めるとともに、教育環境の整備として中部中学校クラブハウス建設事業などを実施していきます。また、関宿重伝建30周年記念事業として、20年に一度となる関宿東の追分の鳥居建替えを行うとともに、在宅医療連携システム「かめやまホームケアネット」の本格実施など地域包括ケアシステムの構築に取り組みます。



特別会計は、特定の目的のための会計で、特定の収入があり、一般会計と区別して収入・支出を経理する会計です。

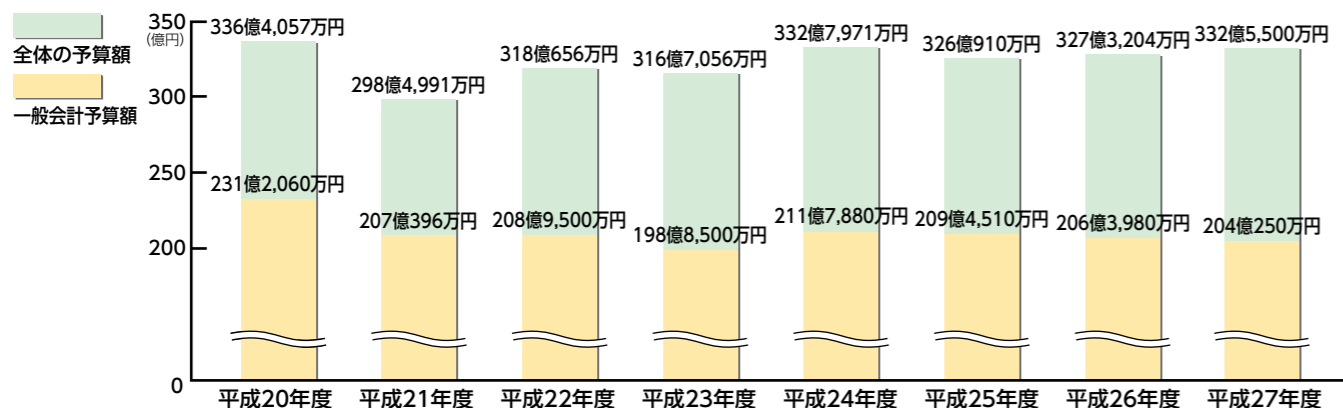
- ①国民健康保険事業 52億540万円(前年度比9.9%増)
- ②後期高齢者医療事業 8億6,230万円(前年度比0.2%増)
- ③農業集落排水事業 4億8,450万円(前年度比43.2%減)

企業会計は、民間企業と同じように事業収入によって運営する会計です。

- ①水道事業 17億7,730万円(前年度比3.1%減)
- ②工業用水道事業 8,910万円(前年度比28.6%減)
- ③病院事業 20億7,320万円(前年度比3.1%増)
- ④公共下水道事業 23億6,070万円(前年度比41.2%増)

※公共下水道事業は平成27年度より、特別会計から企業会計へ移行

○全体の予算額と一般会計予算額の推移



一般会計を

大解剖

一般会計とは、福祉や防災、道路、教育など市役所の基本的な仕事に関する収入と支出を管理する会計です。

総額 204億250万円

